

新通学区域導入における  
兵庫県公立高等学校の  
入学者選抜制度について



伊丹市立笹原中学校

平成25年7月2日

# 伊丹市中学生 公立高校進学状況

1. 伊丹学区(普通科) ※コース、類型含む				
	総合選抜	複数志願選抜→		
卒業年度	H19	H20	H24	
公立普通科 7校の進学率	47.1%	46.4%	43.6%	
2. 近隣の伊丹学区外の公立高校(全日制)				
	総合選抜	複数志願選抜→		
卒業年度	H19	H20	H22	H24
進学者数 ・尼崎稲園 ・武庫荘総合 ・尼崎双星	56人	57人	76人	97人
進学率	3.5%	3.4%	4.3%	5.4%
			※双星開校	

# 新通学区域に係る基本方針

## 「兵庫県高等学校

## 全日制普通科(学年制)の新通学区域に係る基本方針」

(平成24年1月6日 県教委)

### ①生徒にとって多様な選択肢を確保する

(生徒・保護者の高校を多様に選択できる権利を保障するため)

### ②学びたいことが学べる魅力ある高校づくりをさらに 推進・発展させる

### ③現行の16学区を5学区に再編する

### ④平成27年度入学者選抜(現中2)から実施する

**現在の通学区域**  
**(平成26年度入試まで)**  
**※現中3**

全日制普通科  
県内通学区域  
全16学区



※単位制高校や総合学科の推薦、  
専門学科、定時制・通信制の高校は、  
学区を超えて受検できます。

**新通学区域**  
(平成27年度入試~)  
※現中2~

第5学区

※全日制普通科  
県内通学区域  
が5学区になる

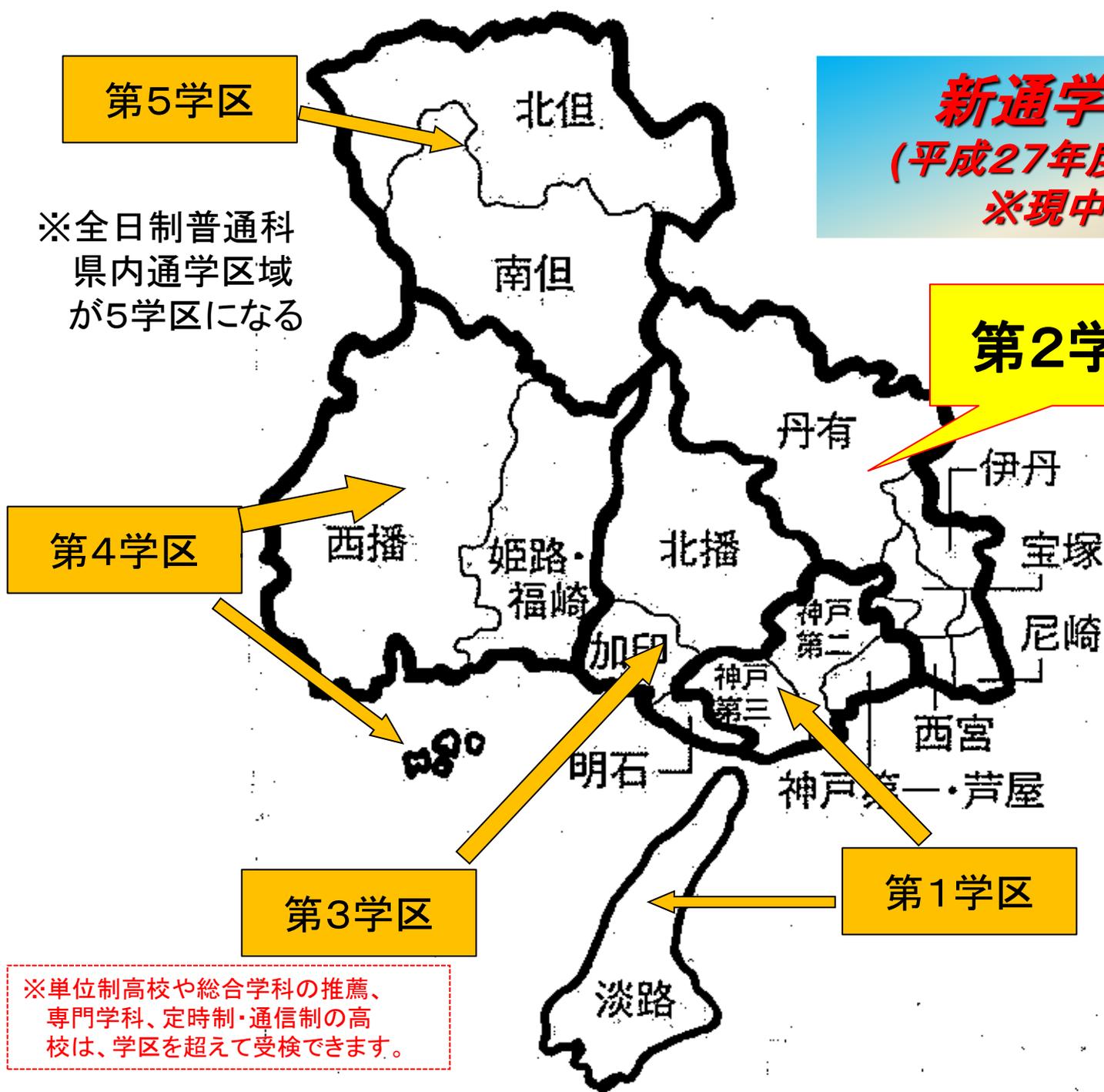
第2学区

第4学区

第3学区

第1学区

※単位制高校や総合学科の推薦、  
専門学科、定時制・通信制の高  
校は、学区を超えて受検できます。



# 新通学区域の「第2学区」

(現行) (平成27年度入試以降)  
 伊丹学区 (7校) → 第2学区 (34校※)  
 ※普通科学年制27校+普通科単位制3校+総合学科4校=34校  
 (複数志願選抜実施校)



**丹有学区 4校**  
 (三田市) 県立北摂三田※  
 県立三田西陵※  
 (篠山市) 県立篠山鳳鳴  
 (丹波市) 県立柏原  
 ※氷上西は連携中高一貫教育校であるため、また篠山産業高校丹波南校は平成26年度から募集停止となるため、除外しました

**単位制 1校**  
 (三田市) 県立三田祥雲館  
**総合学科 1校**  
 (三田市) 県立有馬

**伊丹学区 7校**  
 (伊丹市) 県立伊丹※  
 県立伊丹西※  
 市立伊丹  
 (川西市) 県立川西緑台※  
 県立川西明峰※  
 県立川西北陵※  
 (川辺郡) 県立猪名川※

**総合学科 1校**  
 (伊丹市) 県立伊丹北

**尼崎学区 6校**  
 (尼崎市) 県立尼崎小田※  
 県立尼崎※  
 県立尼崎北※  
 県立尼崎西※  
 市立尼崎双星※  
 市立尼崎※

**単位制 1校**  
 (尼崎市) 県立尼崎稲園  
**総合学科 1校**  
 (尼崎市) 県立武庫荘総合

**宝塚学区 4校**  
 (宝塚市) 県立宝塚東※  
 県立宝塚北  
 県立宝塚※  
 県立宝塚西

**西宮学区 6校**  
 (西宮市) 県立鳴尾  
 県立西宮南※  
 県立西宮北※  
 県立西宮甲山※  
 市立西宮東  
 市立西宮※

**単位制 1校**  
 (西宮市) 県立西宮  
**総合学科 1校**  
 (西宮市) 県立西宮今津

# 第2学区 ※現中2~

## 【「第2学区」の市町】

- ・伊丹市
  - ・川西市
  - ・猪名川町
- (※以上、現「伊丹学区」)

- ・尼崎市
- ・西宮市
- ・宝塚市
- ・三田市
- ・篠山市
- ・丹波市

2市1町 → 8市1町に

※ 特色選抜実施校 (平成25年度入学者選抜) 19校

# (1) 推薦入試・特色選抜 [2月14日]

※ 「第2学区」の中学生の公立高校受検(全日制)

現、中学校 <u>3年生</u> まで	現、中学校 <u>2年生</u> から
<p>普通科コース(100%) <u>伊丹学区</u>  <u>市伊丹</u> グローバル・コミュニケーションコース <b>1校</b>  <u>伊丹学区</u></p> <p>普通科<b>特色選抜</b>(15%以内) <b>6校</b></p>	<p>普通科コース(100%) <u>第2学区</u>  <u>市伊丹</u> グローバル・コミュニケーションコース <b>6校</b>  <u>第2学区</u></p> <p>普通科<b>特色選抜</b>(15%以内) <b>19校</b></p>
<p>普通科単位制(50%) <u>県下</u></p> <p>総合学科(50%) <u>県下</u></p>	<p>普通科単位制(50%) <u>県下</u></p> <p>総合学科(50%) <u>県下</u></p>
<p>専門学科(50%) <u>県下</u></p> <p>特色ある専門学科(100%) <u>県下</u></p>	<p>専門学科(50%) <u>県下</u></p> <p>特色ある専門学科(100%) <u>県下</u></p>

県下は県下全域

( )内%は定員の割合

## (2) 学力検査 [3月12日]

※ 「第2学区」の中学生の公立高校受検(全日制)

### 現、中学校3年生まで

#### [複数志願選抜]

伊丹学区  
(合計7校)

#### ◆普通科学年制

(コース・特色選抜を除く)

市伊丹、県伊丹、伊丹西、川西緑台、川西明峰、  
川西北陵、猪名川

#### [単独選抜]

#### ◆~~普通科学年制~~ (50%)

伊丹学区  
にない

#### ◆総合学科 (50%)

伊丹学区

伊丹北 のみ

#### ◆専門学科 (50%)

県下

市伊丹 商業科 他

### 現、中学校2年生から

#### [複数志願選抜]

第2学区

#### ◆普通科学年制

(合計34校)

(コース・特色選抜を除く)

市伊丹、県伊丹、伊丹西、川西緑台、川西明峰、  
川西北陵、猪名川

他20校 計27校

#### ◆普通科単位制 (50%)

尼崎稲園、県西宮、三田祥雲館 計3校

#### ◆総合学科 (50%)

伊丹北、武庫荘総合、西宮今津、有馬 計4校

#### [単独選抜]

#### ◆専門学科 (50%)

県下

市伊丹 商業科 他

県下は県下全域

( )内%は定員の割合

# 特色選抜について

# 特色選抜

## 実施する学校

- 複数志願選抜をおこなう学校のうち、特色化の進んだ学校で実施する(ただし、コースを持つ学校を除く)

## 出願資格

- 志願先高校の通学区域に保護者と共に居住している者
- 志願する学校を第一志望とする者
- 当該高校の特色ある教育内容を理解し、当該高校で学習する強い意欲をもっている者
- 当該高校長がその教育内容に応じて定める要件を満たす者

# 特色選抜(第2学区)実施校の例

H25年度入学者選抜(昨年度)

県立伊丹 <b>自然科学</b> 類型	自然科学分野に興味・関心が高い生徒を対象
県立伊丹西 <b>総合ヒューマン</b> 類型	「看護・医療・保育・福祉」分野への将来展望を持つ生徒を対象
県立川西緑台 <b>数理探求</b> 類型	数理探求類型の学習に積極的に取り組み、将来これを生かして活躍することを強く希望する生徒を対象
県立川西明峰 <b>国際情報</b> 類型	英語の運用能力を向上させ、情報機器を活用し、諸外国との情報伝達に興味関心のある生徒を対象
県立川西北陵 <b>探求と表現</b> 類型	科学技術や国際社会に関心を持ち、積極的にそれらの分野での活躍を志す生徒を対象
県立猪名川 <b>教育コミュニケーション</b> 類型	幼児教育や児童教育等の分野に興味・関心を持つ生徒を対象

# 複数志願選抜について

# 複数志願選抜(現中学2年生から)

- 全日制普通科(単位制を含む)及び総合学科の公立高等学校で実施 ※対象34校に
- 1校または2校を志願できる
- 第1志望校には加算点(〇〇点)を加えて合否判定をおこなう
- 「その他校」希望は廃止。  
複数志願選抜実施校間の志願変更は、「第2志望」に限り認める。

# 複数志願選抜(現中学2年生から)

志願の パターン	<b>①第1志望のみ</b> <b>②第1志望+第2志望まで</b>
合否判定 の資料	<ul style="list-style-type: none"><li>・総合得点500点 調査書の学習評定(250点) 学力検査(250点)</li><li>・調査書の諸記録</li></ul> <b>※第1志望校加算点 <u>?点(第2学区)</u></b>
入学辞退	<u>原則できない。</u>

調査書の学習評定

国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	体育	技家	教科名
5	5	5	5	5	5	5	5	5	45
×	×	×	×	×	×	×	×	×	
4					7.5				
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	
20	20	20	20	20	37.5	37.5	37.5	37.5	
100点					150点				⇒250点

学力検査

100	100	100	100	100					⇒250点
500点 ÷ 2									

素点 ←

合計: 500点

# 複数志願選抜（志願変更について）

## 第2志望に限り志願変更できる

【注意】 また、総合学科のみを志望する場合に限り、学力検査のうち1教科を音楽、美術、保健体育、技術・家庭科の4教科のうち、希望する1教科の実技検査に替えることができます。

【注意】 総合学科を志望し、学力検査のうち1教科を音楽、美術、保健体育、技術・家庭科の実技検査に替えている場合は、普通科（単位制を含む）への志願変更はできません。

## 特色選抜

### Q & A

特色選抜で不合格になったときに複数志願選抜で同じ学校を受検することができますか？



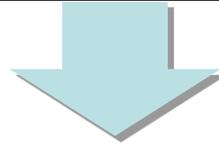
**できます**

**第1志望加算点も適用**されます。  
ただし、もう一度出願手続きをする  
必要があります。

# 複数志願選抜

## Q & A

第1志望校に合格できず、第2志望校に合格した場合、入学を辞退できますか？



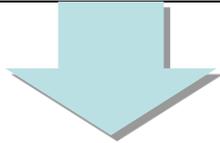
**あってはならないこと**

第2志望への入学の意思が明確でない場合は、第2志望を希望しないでください

# 複数志願選抜

## Q&A

第1志望のみで出願した方が有利なのですか？



**出願パターンで有利不利はありません**

どの出願パターンで出願した受検生も  
第1志望校の合否判定の際に第1志望  
加算点を加えて合否判定を行います

# 複数志願選抜の情報は主に誰(どこ)から？

H23年度入試 伊丹学区全体 【高校新生・保護者:3つまで回答可】

①中学校の先生

②家族・親戚

③知人・先輩・友人

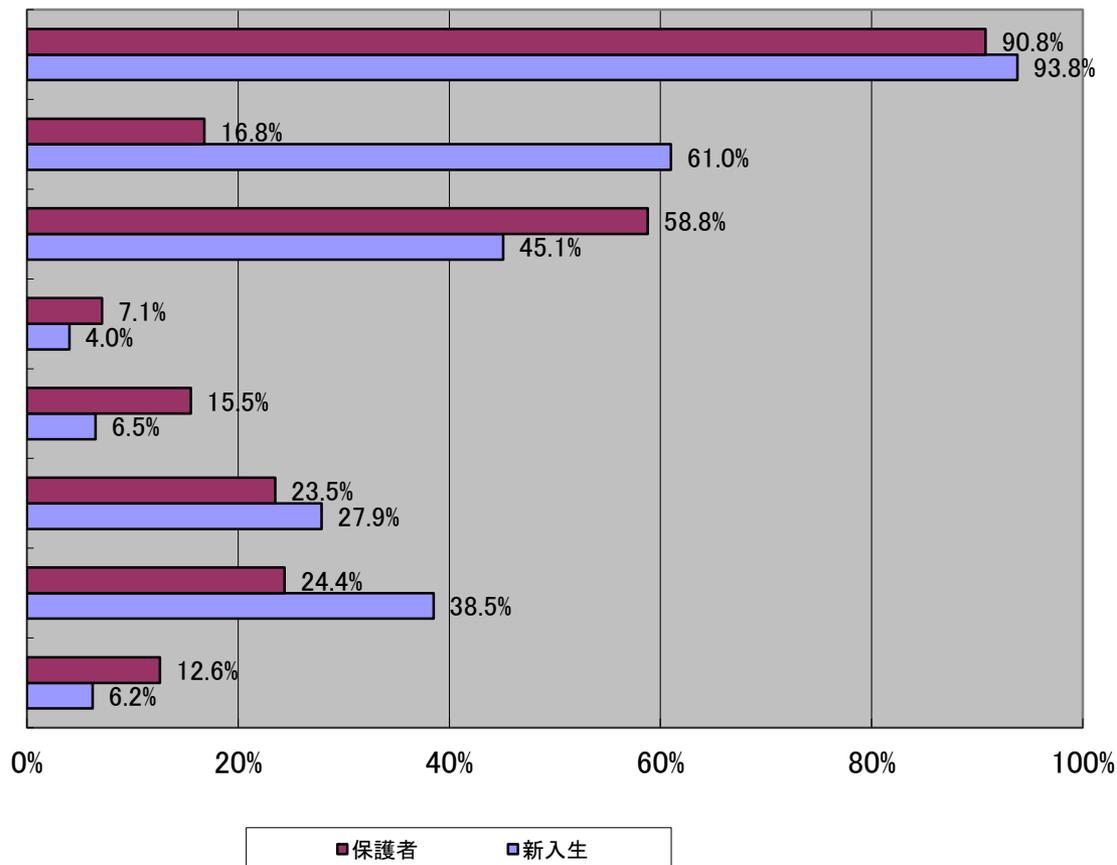
④新聞

⑤県教委ホームページ  
パンフレット

⑥高校(オープンハイスクール等)

⑦塾の先生

⑧その他



# 第1志望の決め手は？

伊丹学区全体 【高校新入生：2つまで回答】

①特色ある学習内容

②学校行事・特別活動

③大学等への進学や  
就職の状況

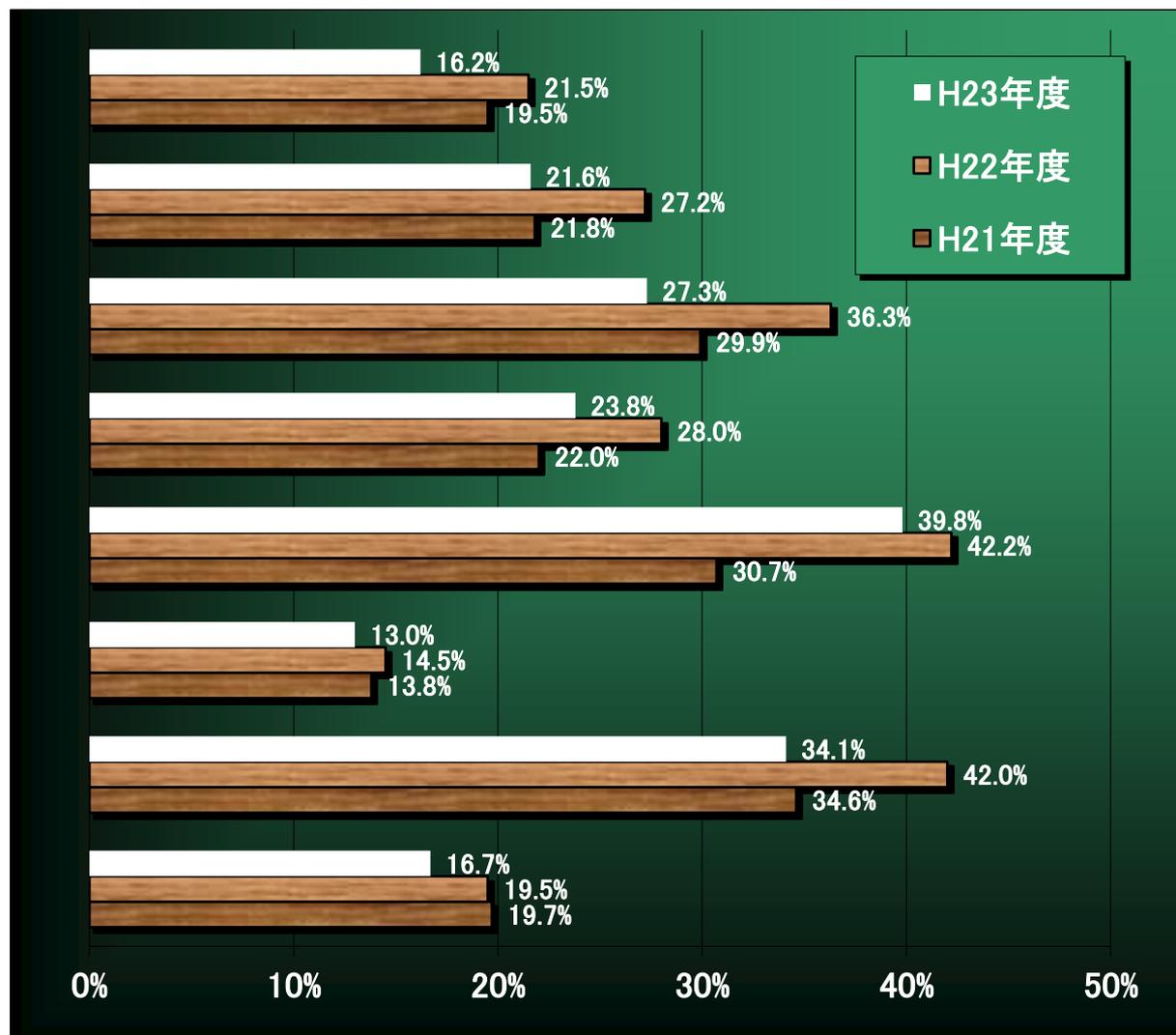
④部活動

⑤校風・学校の雰囲気

⑥兄弟・親戚が通学

⑦通学時間

⑧その他



# 今後の進路決定に向けて

## ● 将来の進路や生き方を考える

- ▶ 親が先生に「**行ける学校**」を覚えてもらうのではなく  
子ども自身が「**行きたい学校**」を選ぶ

## ● 学びたい学校について、

自分の目で見て、耳で聞いて調べる

- ▶ **オープン・ハイスクール**等に積極的に参加する
- ▶ **校風・学校の雰囲気**は、重要な「第1志望の決め手」
- ▶ 行きたい学校のイメージが固まればモチベーションも向上する

## ● 情報に惑わされない

# 複数志願選抜(合格状況)

H21～H25年度入学者選抜(H25.3月入試)

入試年度	学区	定員	受検者数 (倍率)	不合格者数	合格者数			合計	充足率
					第1志望	第2志望	第1・第2志望以外		
					(合格者に占める割合)				
21	伊丹	1,567	1,652 (1.05)	(85)	1,489 (95.0%)	49 (3.1%)	29 (1.9%)	1,567	100.0%
22		1,750	1,860 (1.06)	(110)	1,626 (92.9%)	93 (5.3%)	31 (1.8%)	1,750	100.0%
23		1,696	1,758 (1.04)	(62)	1,589 (93.7%)	103 (6.1%)	4 (0.2%)	1,696	100.0%
24		1,748	1,861 (1.06)	(113)	1,592 (91.1%)	149 (8.5%)	7 (0.4%)	1,748	100.0%
25		1,758	1,842 (1.05)	(84)	1,558 (88.6%)	193 (11.0%)	7 (0.4%)	1,758	100.0%

県教育委員会発表から伊丹学区分を編集

※ 充足率は、(合格者数合計÷募集定員)×100%

※ 第1志望合格率は、(第1志望合格者÷合格者数合計)×100%

※ 第1・第2志望以外とは、「その他校」志望のこと

# 新通学区域の「第2学区」

(現行) (平成27年度入試以降)  
 伊丹学区 (7校) → 第2学区 (34校※)  
 ※普通科学年制27校+普通科単位制3校+総合学科4校=34校  
 (複数志願選抜実施校)



**丹有学区 4校**  
 (三田市) 県立北摂三田※  
 県立三田西陵※  
 (篠山市) 県立篠山鳳鳴  
 (丹波市) 県立柏原  
 ※氷上西は連携中高一貫教育校であるため、また篠山産業高校丹波南校は平成26年度から募集停止となるため、除外しました

**単位制 1校**  
 (三田市) 県立三田祥雲館  
**総合学科 1校**  
 (三田市) 県立有馬

**伊丹学区 7校**  
 (伊丹市) 県立伊丹※  
 県立伊丹西※  
 市立伊丹  
 (川西市) 県立川西緑台※  
 県立川西明峰※  
 県立川西北陵※  
 (川辺郡) 県立猪名川※

**総合学科 1校**  
 (伊丹市) 県立伊丹北

**宝塚学区 4校**  
 (宝塚市) 県立宝塚東※  
 県立宝塚北  
 県立宝塚※  
 県立宝塚西

**西宮学区 6校**  
 (西宮市) 県立鳴尾  
 県立西宮南※  
 県立西宮北※  
 県立西宮甲山※  
 市立西宮東  
 市立西宮※

**単位制 1校**  
 (西宮市) 県立西宮  
**総合学科 1校**  
 (西宮市) 県立西宮今津

**尼崎学区 6校**  
 (尼崎市) 県立尼崎小田※  
 県立尼崎※  
 県立尼崎北※  
 県立尼崎西※  
 市立尼崎双星※  
 市立尼崎※

**単位制 1校**  
 (尼崎市) 県立尼崎稲園  
**総合学科 1校**  
 (尼崎市) 県立武庫荘総合

# 第2学区 ※現中2~

## 【「第2学区」の市町】

- ・伊丹市
- ・川西市
- ・猪名川町
- (※以上、現「伊丹学区」)

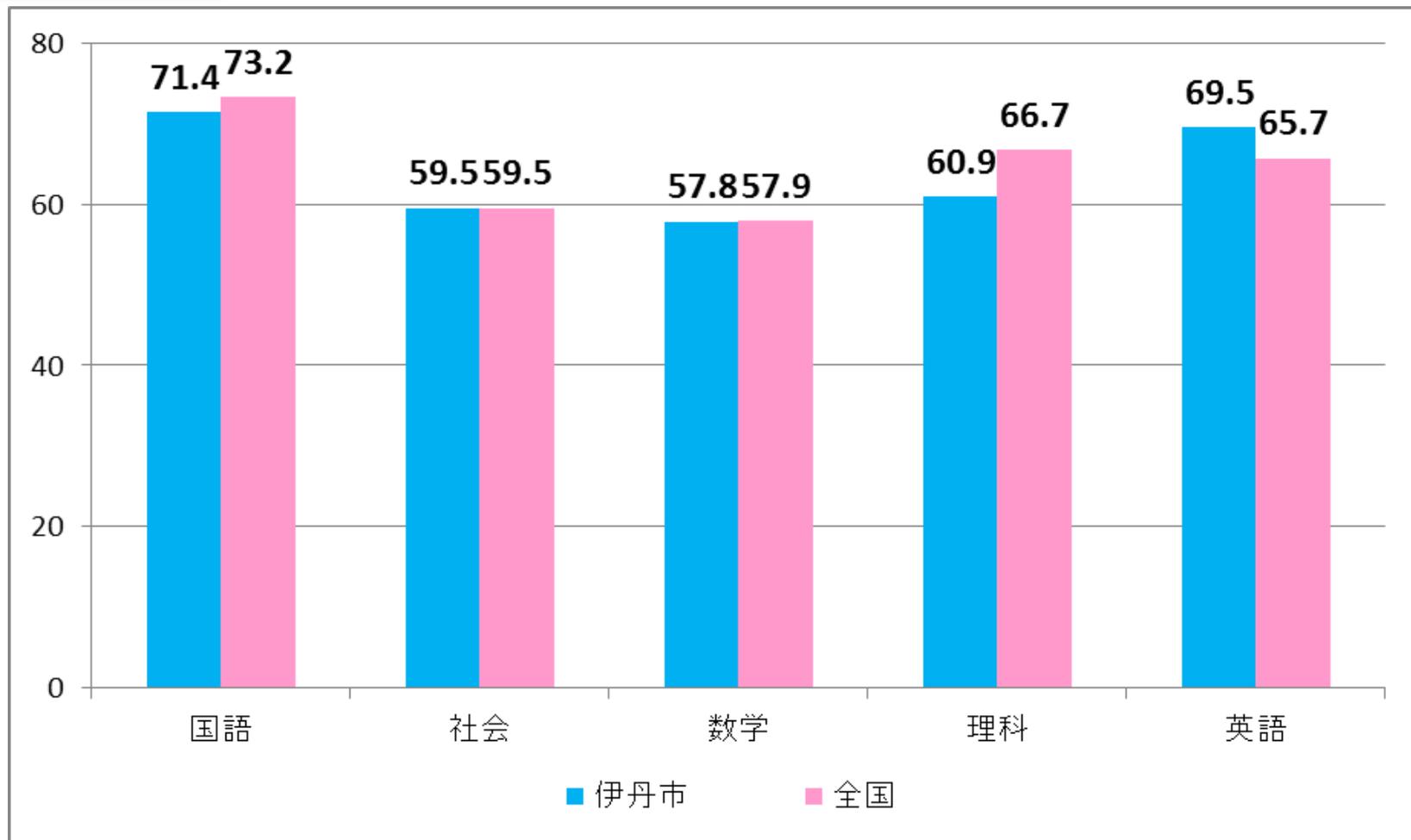
- ・尼崎市
- ・西宮市
- ・宝塚市
- ・三田市
- ・篠山市
- ・丹波市

2市1町 → 8市1町に

※ 特色選抜実施校 (平成25年度入学者選抜) 19校

# 伊丹市の学力の実態 中学校

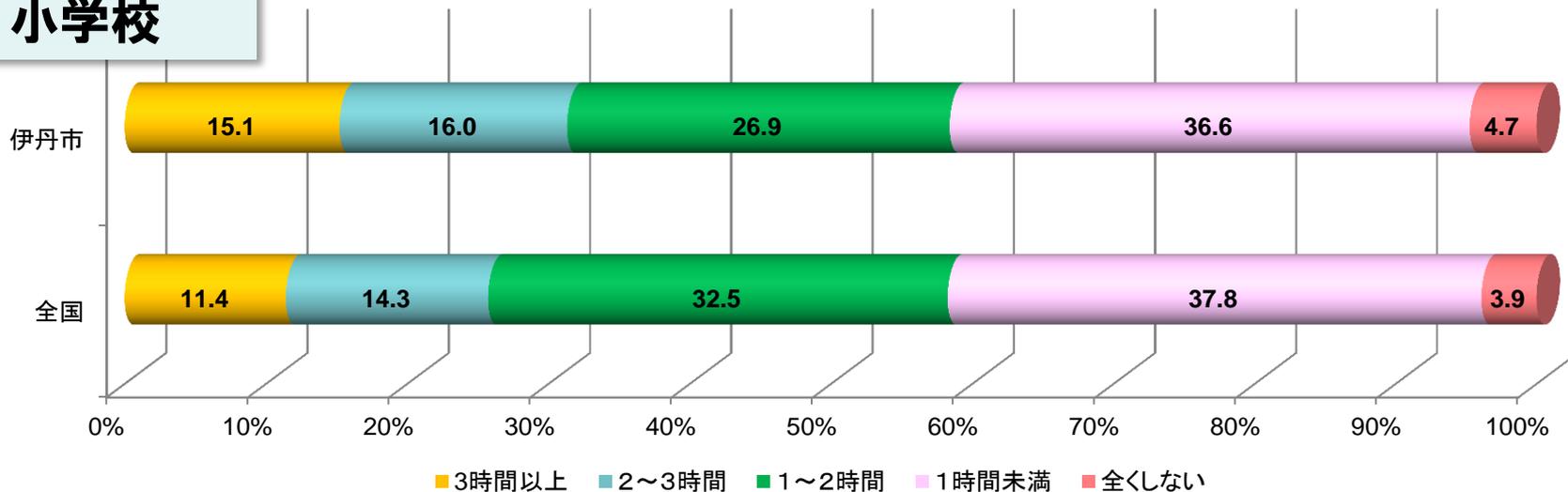
## 中学校



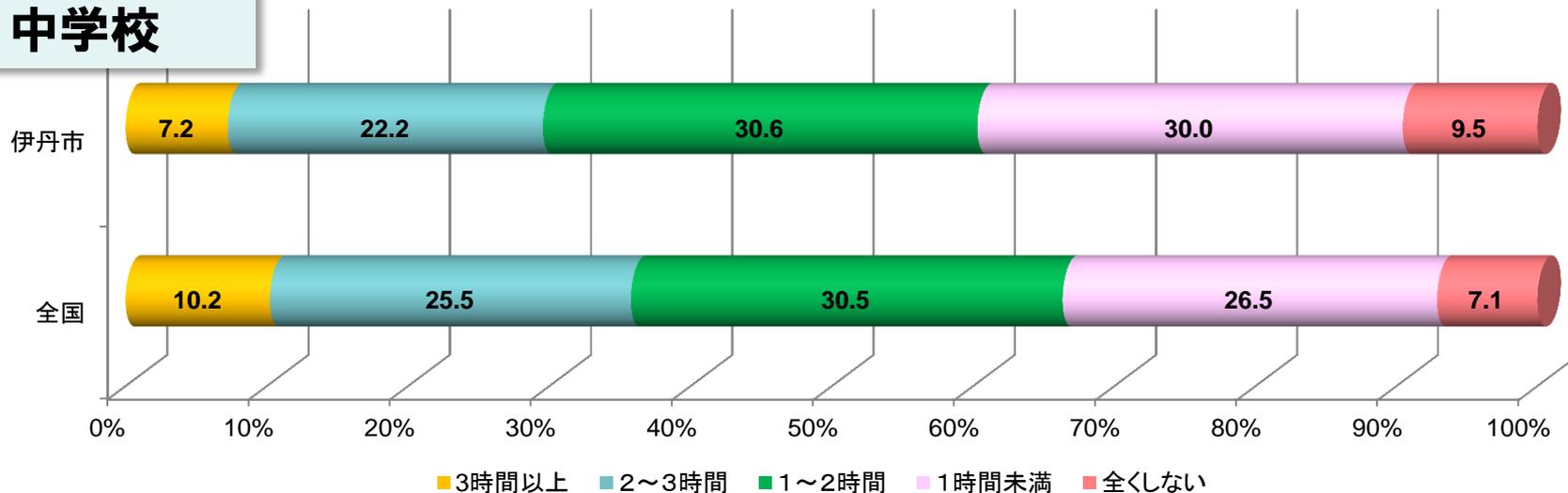
平成23年度伊丹市学習到達度調査より

# 伊丹市の学力の実態 平日の家庭での学習時間

## 小学校



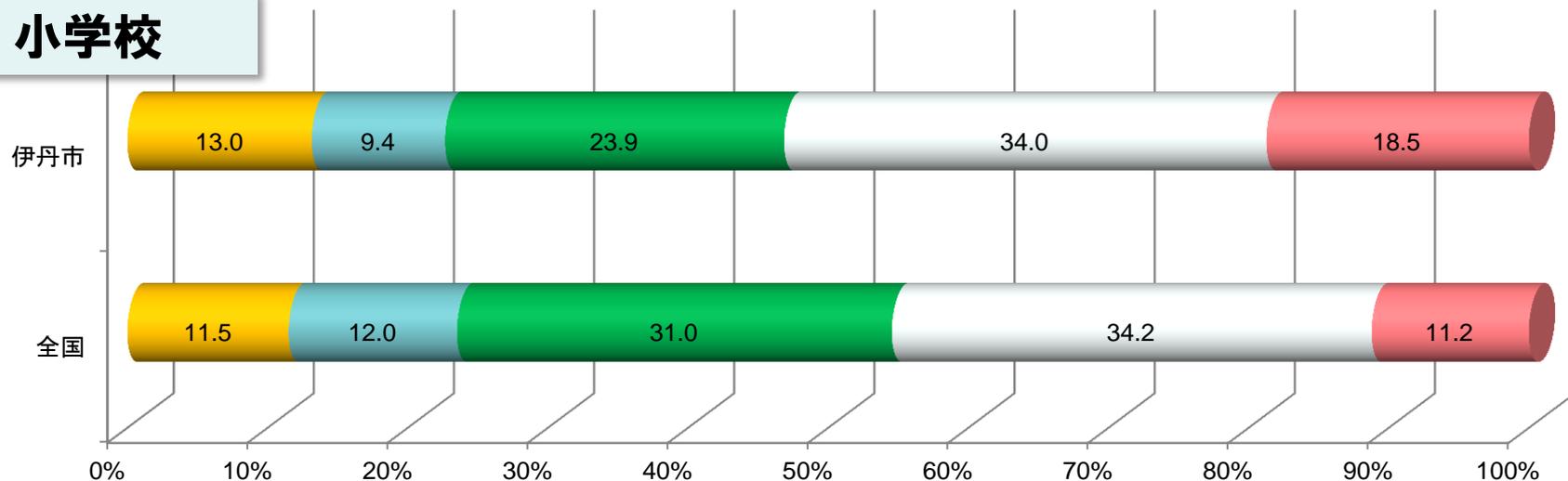
## 中学校



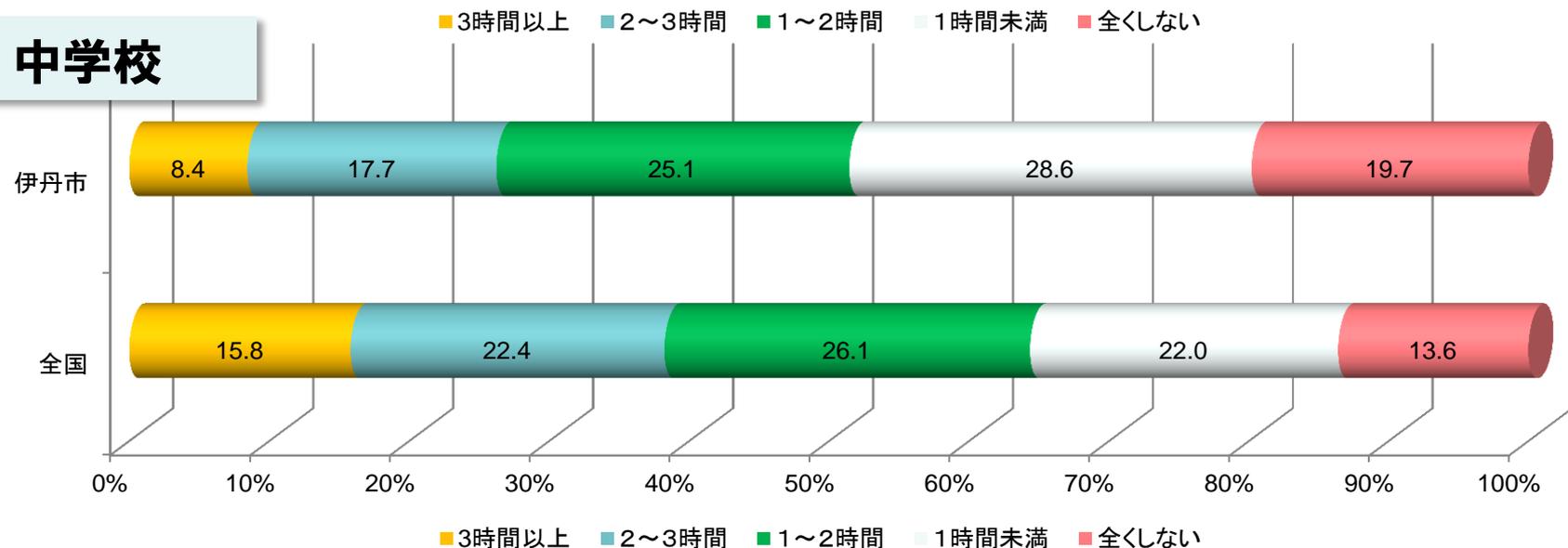
平成23年度伊丹市学習意識調査より

# 伊丹市の学力の実態 休日の家庭での学習時間

## 小学校



## 中学校



平成23年度伊丹市学習意識調査より

# 今後の進路決定に向けて

## ● 将来の進路や生き方を考える

- ▶ 親が先生に「**行ける学校**」を教えてもらうのではなく  
子ども自身が「**行きたい学校**」を選ぶ

## ● 学びたい学校について、

自分の目で見て、耳で聞いて調べる

- ▶ **オープン・ハイスクール**等に積極的に参加する
- ▶ **校風・学校の雰囲気**は、重要な「第1志望の決め手」
- ▶ 行きたい学校のイメージが固まればモチベーションも向上する

## ● 情報に惑わされない

## ● **今から基礎学力をしっかりとつけておく**